

ご存知でしょうか。

あなたのワンコイン**500**円で

この子に**1**カ月以上、給食を届けることができます。

飢餓から救う。未来を救う。

国連の食料支援機関

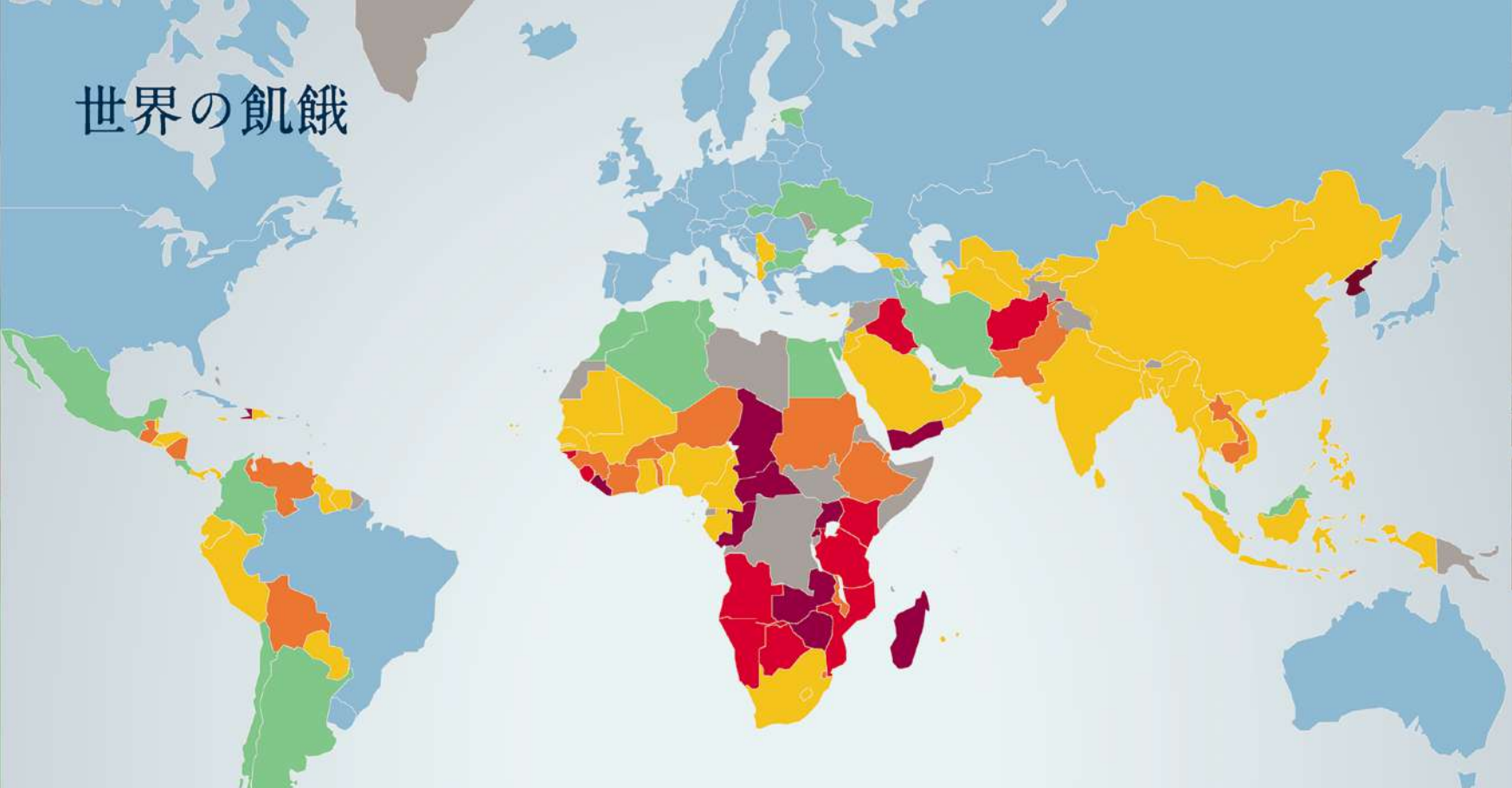
**国連WFP**

©Mayumi Rui



World Food  
Programme

# 世界の飢餓



世界には、すべての人に十分な食べ物があります。

しかし、全人口の **9人に1人**、**8億を超える人々**が、飢餓に苦しんでいます。

貧しい人々は、食べ物を十分に買えず  
必要な教育や医療も満足に受けられません。

そこに干ばつや地震、紛争が重なれば、  
人々は土地を追われ、農業や漁業ができなくなり、  
食料生産が減って飢餓がさらに深刻化する  
悪循環に陥ってしまいます。

特に深刻なのは、子どもの飢餓です。

世界の子どもの5人に1人は、慢性的に栄養が足りません。  
心身の発達が遅れ、生涯にわたってハンディを負う恐れもあります。

国際社会は、2030年までに飢餓をなくすという目標を  
掲げています。

©WFP

## 飢餓とは？

飢餓とは、身長に対して適切な体重を保てず、軽い活動に必要なカロリー量も栄養もとれない状態が続くことです。飢餓が続くと免疫力が落ち、下痢などの軽い病気で命を落としてしまうこともあります。

## 飢餓が深刻なのはどこ？

飢餓人口の数が一番多いのはアジアで、5億人以上が飢えています。  
飢餓人口の割合が最も高いのはアフリカで、5人に1人が飢えています。

## 栄養不足の人口の割合（2016年～2018年）



この世界地図は、世界の飢餓状況を表したものです。  
国の人口の何パーセントが飢えているか、国別に色で示してあります。

# 国連WFPとは

国連WFPは、飢餓をなくすことを使命とする国連唯一の食料支援機関です。

災害や紛争時の緊急支援、栄養状態の改善、学校給食の提供などを活動の柱に、毎年約80カ国で、女性や子どもなど約9,000万人に食料支援を行っています。

国連WFPの活動はすべて、各国の政府の搬出金や、企業、団体、個人などの寄付金でまかなわれています。

日本は国連WFPの主要な支援国のひとつです。

食べることは、生きることの基本です。

飢餓の解決は平和への第一歩でもあります。

すべての人が当たり前に見える

「飢餓のない世界」を一緒につくりませんか。

## SDGs と国連 WFP

SDGs = 持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)

国際社会が2030年までに達成すべき17の目標をまとめたもの。

国連WFPは目標2「飢餓をゼロに」が他の目標達成の基盤になると考え、その実現を目指しています。



2 飢餓を  
ゼロに



# 国連WFPの活動



## 学校給食支援

学校給食は貧しい子どもたちの栄養状態を改善し、勉強への集中力を高めます。給食があることで親が子どもを学校へ通わせるようになり、就学率が向上します。教育の普及は国の発展につながります。



## 緊急食料支援

国連 WFP は紛争や災害が発生すると、現地政府からの支援要請に基づき、直ちに職員を派遣します。48 時間以内に最初の食料を被災地に届けることを目指し、その後、迅速に支援を拡大。指定の店で食料と引き換えられる券や、食料購入用の現金、電子マネーを配布することもあります。



## 自立支援

支援を必要としている人々に、農地や灌がいの整備、職業訓練などに取り組んでもらい、対価として食料を提供します。地域の生活環境が改善するだけでなく、人々のスキルを高め、自立を助ける効果も期待できます。



## 母子栄養支援

子どもは母体に宿ってから 2 歳に達するまでの「最初の 1000 日」に十分な栄養を摂れないと、心身の発達に回復不能なダメージを受ける恐れがあります。国連 WFP は乳幼児と妊産婦へ栄養を強化した食品を配り、子どもたちの健やかな成長を支えます。



## 輸送・通信支援

国連 WFP は国連随一の輸送集団であり、飛行機 92 機、船 20 隻、トラック 5,600 台を毎日稼働させ、食料を届けています。緊急時には「輸送のリーダー」として、アクセスの難しい地域に他の人道支援団体の物資やスタッフも運んでいます。さらに通信関連の設備や専門家を派遣し、通信網の整備も行っています。



# 2018年支援の実績



食料支援(全体)

**83**カ国 **8,670**万人

(うち半数以上は子ども)



食料支援の量 **390**万トン

支援した女性  
女の子

**4,420**万人



学校給食

**1,640**万人



栄養支援

子ども **970**万人

母親 **610**万人



FFA

自立支援

**1,000**万人

## 国連WFPを応援する著名人

知花くららさん

国連WFP日本大使



©WFP/Kasane Nogawa

EXILE ÜSAさん

国連WFPサポーター



©A-Works

三浦雄一郎さん

国連WFP協会親善大使



竹下景子さん

国連WFP協会親善大使



©Mayumi RUI

# ご寄付について



©WFP/Rein Skullerud

## ご寄付で出来ること

**3,000 円**

乳幼児の栄養不良を防ぐための栄養強化ペーストを**75 個**届けることができます。



©WFP/Inger Marie Vennize

**5,000 円**

子ども**1 人**に栄養たっぷりの学校給食を**1 年間**届けることができます。



©WFP/Lorene Didier

**10,000 円**

**1 カ月の間、1 家族(5人)**を緊急食料支援で支えることができます。



©WFP/Saikat Mojumder

※一例。地域やプログラム、為替レートによって変動します。

国連 WFP は、国連機関である WFP 国連世界食糧計画と、それを支援する認定 NPO 法人である国連 WFP 協会という、2 団体の総称です。

WFP 日本事務所は、日本政府や NGO、企業などとの協力推進、および広報活動を行っています。

国連 WFP 協会は、募金活動のほか企業・団体との連携、広報活動を通じて、日本における支援の輪を広げています。

2018 年、日本政府から約 1 億 3000 万米ドル(約 142 億円)、国連 WFP 協会を通して民間(企業・団体・個人等)から約 1200 万米ドル(約 13 億円)が寄せられました。

国連 WFP ローマ本部との取り決めにより、企業・団体及び個人からの寄付のうち 75% 以上は途上国での支援活動のため本部に送金しており、残り 25% (上限)は、国連 WFP 協会が国内で行う募金活動や運営経費として活用しています。

# ご寄付の方法



©WFP/Simon Pierre D'Amboise

継続的なご支援が、明日への希望につながります。

寄付は、思いついたその時一回からでも可能です。  
毎月、定額を継続的にご寄付いただく「毎月の寄付」WFP マンスリー募金への参加も、是非ご検討ください。

▶ インターネット・スマートフォンから 毎月の寄付 今回の寄付

<https://ja.wfp.org>

**WFP** 検索



▶ 三井住友銀行から **[NEW]** 今回の寄付

振込先 三井住友銀行 横浜支店

口座種類・番号 普通 7478959

<振込手数料無料>三井住友銀行本支店（専用振込用紙）、ATM、インターネットバンキングからのお振り込み（他行カードの利用などにより、他の手数料がかかることがあります）

▶ 三菱UFJ銀行から 今回の寄付

振込先 三菱UFJ銀行 本店

口座種類・番号 普通 0887110

<振込手数料無料>三菱UFJ銀行本支店、ATM、インターネットバンキングからのお振り込み（他行カードの利用などにより、他の手数料がかかることがあります）

三井住友銀行、三菱UFJ銀行とも、口座名義は「特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画 WFP 協会」です。  
領収書発行、寄付金の使途指定は、フリーダイヤルまでご連絡ください。

▶ ゆうちょ銀行から 今回の寄付

添付の払込取扱票をご利用ください。

▶ お電話から 毎月の寄付 今回の寄付

フリーダイヤル **0120-496-819** 通話料無料

受付時間 9:00～18:00（年始を除く年中無休）

# 皆さんもご参加ください



©WFP/Ratanak Leng

▶ メールマガジンを受信する  
右のコードおよび国連 WFP ウェブサイトから登録できます。



- ▶ イベントに参加する
- ▶ ボランティアになる
- ▶ 募金箱を設置する
- ▶ 寄付つき商品を買う




レッドカップキャンペーン

キャンペーンに賛同する企業よりキャンペーンマークのついた商品が販売されています。商品の売上の一部が学校給食支援に役立てられます。

最新の情報は…

ウェブサイト <https://ja.wfp.org/>

 Facebook [www.facebook.com/WFP.JP](http://www.facebook.com/WFP.JP)

 Twitter [www.twitter.com/WFP\\_JP](http://www.twitter.com/WFP_JP)

 スマートフォンアプリ **FOODeliver** (フーデリバー)

[www.jawfp.org/foodeliver](http://www.jawfp.org/foodeliver)



お問い合わせ

国連 WFP

**0120-496-819** (通話料無料)

受付時間 9:00 ~ 18:00 (年始を除く年中無休)

**info@jawfp.org**

このパンフレットに記載されたデータは 2019 年 12 月現在のものです。